

総合学科の授業の特徴

進路希望に応じて、普通科目と専門科目の両方を履修することができます。普通科高校で学ぶ国語、数学、英語などの科目と、専門高校でしか学ぶことのできない内容の商業、福祉、家庭などの科目を両方学習できます。生徒一人ひとりのキャリア発達を支援し、進路の実現に向けた授業を行います。

大学進学を目指す人、専門学校へ進学したい人、就職を希望する人、自分が何をしたいか迷っている人、どんな進路希望の人にも対応できます。

系列について

総合学科は、普通科目のほかに専門科目を25単位以上開設しており、幅広い選択科目の中から進路希望などに応じて自分で科目を選択することができます。その際、一人ひとりの生徒が学習に片寄りがないように選択科目群を5つのグループ(系列)に分類します。本校では、2年次から各系列に応じた授業を履修します。

総合学科 1 年次

産業社会と人間について

「産業社会と人間」は、総合学科の原則履修科目です。この科目では、自分の将来や進路の適性をしっかりと見つめ考えます。1年次の11月には2・3年次に向け、生徒は担任と面談を実施し、一人ひとりの進路に応じた時間割を作成します。

具体的な授業内容としては、以下のものがあります。

【中心となる学習活動】

1. 自己理解(適性検査など)、職業理解
2. 外部講師による講演会
3. 上級学校見学、職場見学
4. 2・3年次の時間割作成



産業社会と人間

総合学科全員共通時間割 1 年次

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 年次	現代の国語	言語文化	歴史総合	数学 A	数学 I	化学基礎	英語コミュニケーション I	芸術 I	保健	体育	家庭基礎	情報 I	産業社会と人間	総合的な探究の時間	LHR															



音楽 I



書道 I

芸術科目は、音楽・書道のいずれかを選択します。